

ネイティブ ラクトバチルス・デルブルッキイ **D-乳酸デヒドロゲナーゼ、グレード II**

Cat. No. NATE-0977

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 酵素学において、D-乳酸脱水素酵素は次の化学反応を触媒する酵素です：(D)-乳酸 + 2 フェリシトクロム c $\leftrightarrow$ ピルビン酸 + 2 フェロシトクロム c。したがって、この酵素の二つの基質は(D)-乳酸とフェリシトクロム cであり、その二つの生成物はピルビン酸とフェロシトクロム cです。この酵素は酸化還元酵素のファミリーに属し、特にシトクロムを受容体とする供与体のCH-OH基に作用するものです。この酵素はピルビン酸代謝に関与しています。1つの補因子、FADを使用します。

用途 D-乳酸脱水素酵素 (D-LDH) グレードIIを、アラニンアミノトランスフェラーゼ、乳酸またはピルビン酸の測定など、さまざまな診断テストで使用します。NADHを使用する測定（すなわち、トリグリセリド、リパーゼ、アルドラーゼ、アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ、グルタミン酸脱水素酵素）におけるピルビン酸の除去に使用されます。

別名 D-乳酸脱水素酵素; (D)-乳酸:フェリシトクロム-c 2-酸化還元酵素; 乳酸脱水素酵素; D-乳酸(シトクロム)脱水素酵素; シトクロム依存性D-(-)-乳酸脱水素酵素; D-乳酸-シトクロムc還元酵素; D-(-)-乳酸シトクロムc還元酵素

製品情報

由来 ラクトバチルス・デルブリュッキイ

外形 白から黄味がかった凍結乾燥物

CAS登録番号 9028-36-8

活性 >150 U/mg

混入物 アルコール脱水素酵素: <0.01 グルコース脱水素酵素: <0.01 マレート脱水素酵素: <0.1 スクシネート脱水素酵素: <0.01

pH安定性 4.0-10.0

最適pH 7

熱安定性 +50°Cまで

ミカエリス定数 D-乳酸: 0.7×10^{-1} mol/l (NAD, 2 mmol/l) ピルビン酸: 1.2×10^{-3} mol/l (NADH, 0.1 mmol/l) NADH: 7.1×10^{-5} mol/l (ピルビン酸, 20 mmol/l)

特異性 乳酸脱水素酵素はD(-)-乳酸に特異的であり、L(+)-乳酸は反応しません。

保管・発送情報

安定性 +2°Cから+8°Cの範囲内で12ヶ月間の仕入れ範囲内。乾燥した場所に保管してください。